

【添付書類】事業内容、事業の効果に関する写真

(ア) 行政の学校防災教育及びコミュニティ防災の推進体制の充実

1-2-1 行政職員による学校防災教育・コミュニティ防災検討会の定期会議の継続



【検討会】検討会会議の様子

学校防災とコミュニティ防災の活動報告によって、双方の活動内容や進捗状況を把握し、協力体制を固めました。



【検討会】検討会会議の様子

219校向け推進会議の実施に向け、講師（DOET、BOET、防災モデル校の教員）が集まり、指導用の教材が作成されました。

1-2-2 本邦研修の実施



【検討会、E-WG及びC-WGの活動】本邦研修の様子

宮城県及び気仙沼市教育委員会と協議を行いました。



【検討会、E-WG及びC-WGの活動】本邦研修の様子

地震体験車で、初めての震度5強の揺れに興奮気味でした。

1-2-3 学校及びコミュニティ防災ワークショップの実施



【検討会、E-WG及びC-WGの活動】8省向けWSの様子

教育訓練省の局長による発表によって、国家行動計画の進捗状況や今後の予定について理解を深めました。参加者の皆さんは、普段は聞けない貴重な話に集中していました。



【検討会、E-WG及びC-WGの活動】8省向けWSの様子

WS最終日、各省で学校防災とコミュニティ防災活動の年間活動案と詳細プログラム活動案を作成し、学校と地域の連携方法や実施方法について話し合いを行いました。

1-2-4 ファイナルワークショップの実施



【検討会、E-WG及びC-WGの活動】ファイナルWSの様子
婦人会メンバーによる、防災演劇が披露されました。



【検討会、E-WG及びC-WGの活動】ファイナルWSの様子
DOET職員より事業報告と今後の活動計画が発表されました。

(イ) 防災モデル校を中心とした学校防災教育の実施

2-2-1 防災モデル校での防災教室の継続



【E-WGの活動】防災教室の様子
最初は防災教育がわからなかった教員が、最終的には自身で模型を作成し、その模型を使った台風の授業が行われました。



【E-WGの活動】親子防災教室の様子
最初は見ていただけだった父兄の方々が、最終的には子ども達と一緒に緊急避難袋について考えるようになりました。

2-2-2 対象郡内の全学校の教員による防災教育推進会議の実施



【E-WGの活動】219校向け防災教育研修の様子（講義）
防災モデル校の教員は、地震に対する理解を深め、地震発生のメカニズムや影響などについて、他の教員に説明できるようになりました。



【E-WGの活動】219校向け防災教育研修の様子（演習）
タウンウォッチングの研修では、JICA技プロ事業で設置された洪水浸水線プレートを見ながら、生徒への指導方法だけでなく、洪水対策そのものについて話し合う場面がありました。



【E-WGの活動】219校向け防災教育研修の様子

参加した657名の教員は、学校防災の概念や防災教育プログラムについて学び、校内の年間計画や授業レッスンプランを計画できるようになりました。



【E-WGの活動】防災モデル校以外での防災教室の様子

DOET及びBOETによる先導のもと、防災モデル校以外の学校でも防災教育が実施されました。教員による手作りの教材で生徒全員、楽しく防災を学んでいました。

(ウ) 防災モデル地域を中心としたコミュニティ防災の実施

3-2-1 防災モデル地域の住民を対象とした防災活動の実施



【C-WGの活動】コミュニティ防災活動の様子

タウンウォッチングに参加した住民は、防災マップを作成しながら、災害による脆弱性などについて話し合いました。



【C-WGの活動】防災キッズクラブの様子

緊急避難の時に何を持って行くか、子ども達は色々な意見を出し合うようになりました。

3-2-2 各郡での防災モデル地域の成果発表会の実施



【C-WGの活動】防災イベントの様子

人民委員会から支給されたライフベストを使って、実際の避難を想定した活動が実施されました。



【C-WGの活動】防災イベントの様子

参加した住民は、台風についての講義を受けた後、台風の影響を絵に描いて説明することができるようになりました。